

令和6年2月20日

市民の皆さまへ

庄原市役所 口和支所長
(総務室)

Tel. 0824-87-2111

fax. 0824-87-2057

行政文書の発行について

令和6年2月20日付けの行政文書をつぎのとおり発行します。



<回 覧>

1	市営住宅(公営住宅)入居者募集のお知らせ	環 都	境 市	建 整	設 備	部 課
2	市営住宅(特定公共賃貸住宅)入居者募集のお知らせ	環 都	境 市	建 整	設 備	部 課
3	しょうばら脱炭素地域推進ニュース	環 環	境 境	建 政	設 策	部 課
	令和6年1月能登半島地震災害義援金について のお願い	生 社	活 会	福 福	祉 祉	部 課
4	農地利用集積促進事業奨励金のご案内	企 農	画 業	振 振	興 興	部 課
	時悠館市民講座特別企画 帝釈峡の魅力を引き出 す研究報告会の開催	時		悠		館
5	ふろむざすいむ	教 西	城	育 教	育	部 室
6	庄原市上野総合公園だより	上	野	総	合	公 園
7	国営備北丘陵公園イベントのご案内	企 商	画 工	振 観	興 光	部 課
8	庄原さくらスポーツクラブだより	教 生	涯	育 学	習	部 課
9	総合体育館だより	教 生	涯	育 学	習	部 課

裏面へ続く

10	西城市民病院だより「すずらん」第51号	西 城 市 民 病 院
11	庄原市老連 広報 第44号	生 活 福 祉 部 課 高 齢 者 福 祉
12	釜峰山 第51号	口 和 中 学 校
13	「春の全国火災予防運動」に伴う訓練実施のお知らせ	三 次 消 防 署 口 和 出 張 所 庄 原 市 消 防 団 口 和 方 面 隊

<各戸配布>

1	令和6年度版 庄原市ごみ収集カレンダー	環 境 建 設 部 課 環 境 政 策
2	しょうばら市議会だより 第78号	議 会 事 務 局
3	家族介護教室	庄 原 市 社 会 福 祉 協 議 会 口 和 地 域 セ ン タ ー
4	ふれあいひろば	口 和 自 治 振 興 区
5	口和防災だより	口 和 自 治 振 興 区
6	#口和が好き	口 和 自 治 振 興 区

庄原市立口和中学校

令和5年度 学校だより第51号

釜 峰 山

令和6年2月6日(火)

発行者：校長 大里 康暁

パスワード：k-honki

新入生対象学校説明会！

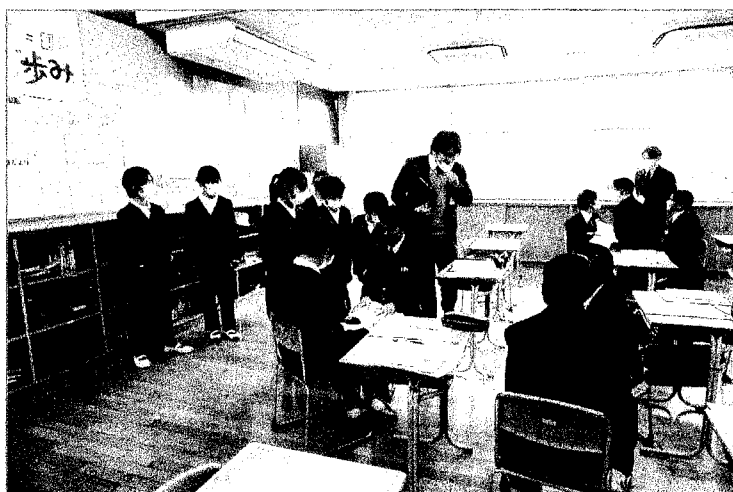
2月2日(金)午後、令和6年度の新入生対象の学校説明会を行いました。やむを得ず欠席した方はありましたが、多くの入学予定の児童の皆さんと保護者の皆様の来校がありました。

当日は、まず施設紹介・授業参観を行いました。児童の皆さんは、夏のオープンスクールにも来ていたので、ある程度知った場所ではありますが、改めて学校の様々な教室の場所や使い方などについて説明を受けながら見て歩きました。また、授業中だったので、中学校の授業がどんなもので、生徒がどのように授業を受けているのかを少し見学することができました。授業への不安は大きいものですから、きっと生徒の皆さんの真剣ながらも和気あいあいとした授業の様子を見て、不安が解消したことと思います。

昨年、現1年生の学校説明会を行ってから、もう1年が経ったのだなあと、時の流れの速さに驚きます。1年生の皆さんの元気の良さと反応の良さは、その時から感じることができました。間近に迫った令和5年度が楽しみになったことを覚えています。来年度入学してくる児童の皆さんの感想を聞いてみることはできませんでした。しかし、先輩らしく、中学生らしくなった1年生の皆さんの姿は、児童の皆さんにはまぶしく映ったのではないかと思います。児童の皆さんは、目を輝かせてみていました。1年生の皆さん、新入生のサポートをしっかりとしてくださいね。よろしくお願いします。

その後、ランチルームに戻って、口和中学校について説明会を行いました。

何と言ってもメインは、新執行部からのプレゼンテーションです。生徒への取材を

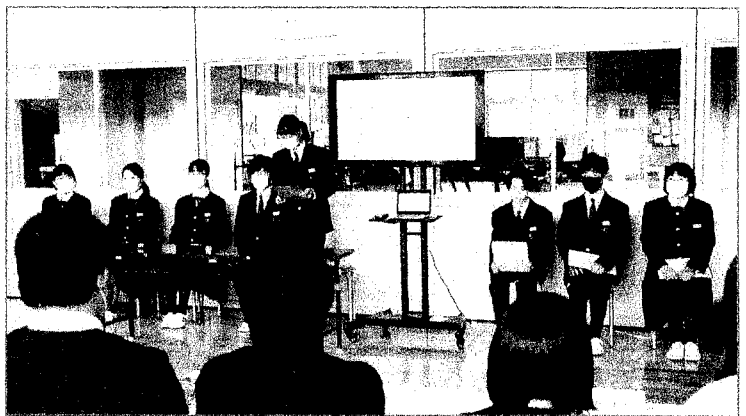
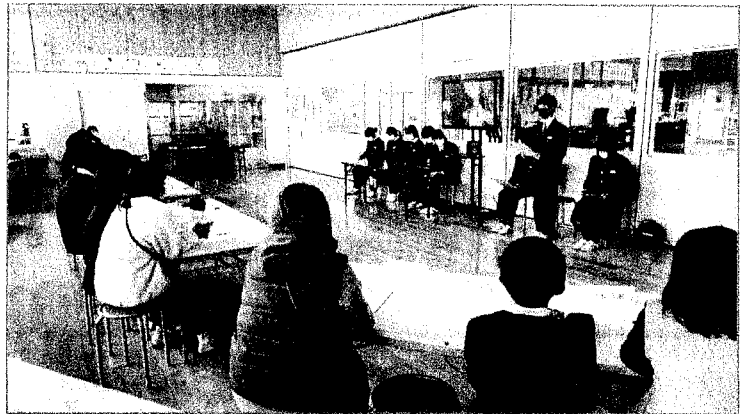


行い、部活動や授業の様子など動画も組み入れたものでした。執行部の皆さんにとって、最初の大舞台です。生徒朝会などで少しずつ経験は積んでいるものの、緊張は大きかったことと思います。その中で、礼儀正しく入室した執行部の皆さんの姿は、とても堂々としたものでした。「役割が人を育てる」という言葉があります。自分が受け持った役割で、今までよりも自分がレベルアップしていくものだということを表します。きっと、自覚をもつことの大切さを言っているのだと思います。

まず、素晴らしかったのは、声の大きさです。ランチルームは空調の音が大きいため、普段の声では聞こえづらくなります。しかし、皆さんの声は、とても明瞭で、児童の心にまでしっかりと届いたことと思います。

大仕事をやり切った執行部の皆さんは、また一步階段を上ったと感じます。次は、3年生を送る会です。いい会になることを期待しています！頼りになる

この日を終えて、新入生の入学と現1・2年生の活躍がますます楽しみになりました。令和6年度の入学式は4月9日です。まず、心のこもった入学式で、新入生に、私たちの心からの歓迎を伝えましょう！



令和6年度PTA総会の日程について

この新入生説明会の中で、令和6年度PTA総会の日程についてお知らせしました。

前日のPTA役員会議に、学校からPTA総会の平日開催について提案しました。働き方改革の一環として、通常の勤務時間内の業務推進に取り組んでいることをご理解いただき、4月15日（月）に令和6年度PTA総会を開催することとしました。その際、「日程が早くわかれば、調整もしやすいから、早めに伝えましょう」という助言もあり、まずこの紙面で知らせします。正式な通知文は、4月に入ってからとなりますので、よろしくお願いします。

本来であれば、在校生に先にお知らせすべきところですが、新入生には説明会以降、話をする機会がないので、一歩先んじてお知らせさせていただきました。ご理解ください。

令和6年度も、本年度と変わらぬご協力・ご支援をよろしくお願いします。



◆お知らせ◆



庄原市消防団口和方面隊及び三次消防署口和出張所は、「春の全国火災予防運動」に伴い、広島県防災航空隊と合同でヘリコプターを使用した訓練を次のとおり実施します。ヘリコプターの飛行に際し、**騒音**、**吹きおろし風**が発生します。

また、事故防止のため、ヘリコプター飛来時及び離着陸時には公園内への進入・駐車を規制する予定です。住民の皆様には大変御迷惑をおかけしますが御理解と御協力をお願いします。

訓練終了後にはヘリコプターの見学も予定しています。見学は自由となっておりますので、見学される場合は現場係員の指示に従ってください。悪天候等によりヘリコプター飛来不可能となる場合もありますので、御理解ください。

～日 時～ 令和6年3月10日（日）10:00～11:45

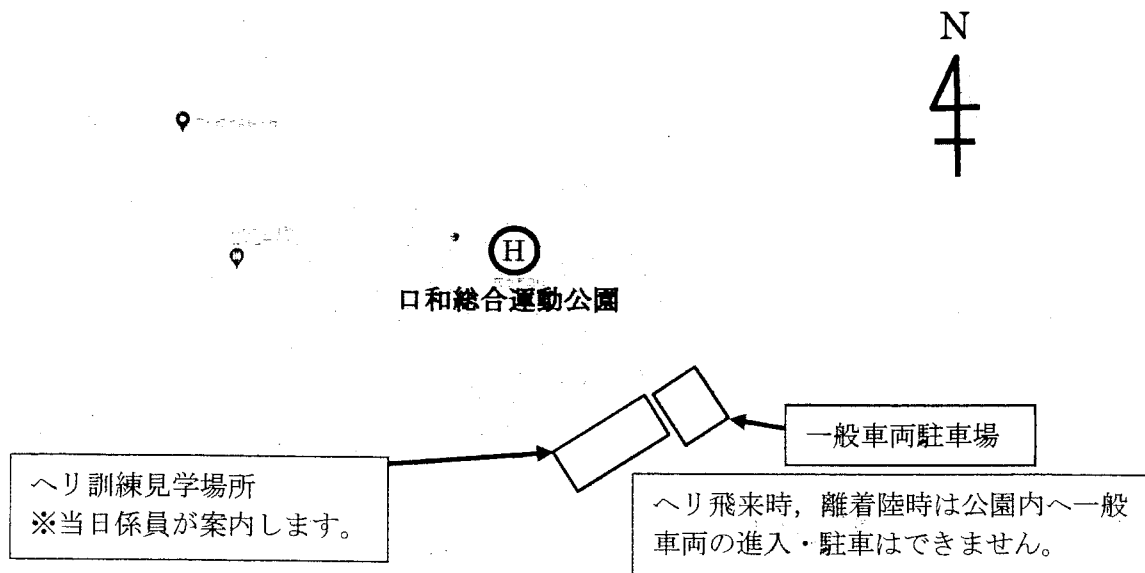
飛来予定時間 10:30～11:00 までの間（予定）

ヘリコプター見学予定時間 11:10 頃（予定）



～場 所～ 離着陸場所：口和総合運動公園グラウンド

ヘリコプター訓練見学場所 運動公園ゲートボール場



●問合せ先●

三次消防署 口和出張所

T E L 0824-87-2455

庄原市委託事業



家族介護教室

早春の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。皆様、体調など崩されて
いませんか？

今回の家族介護教室は、認知症の理解と家族の接し方についての学習会を予定
しています。

介護について関心がある方、どなたでも参加できますので、お気軽にご参加く
ださい。

日 時 令和 6 年 2 月 27 日 (火)

13:30～15:00

場 所 口和保健福祉センター

内 容 認知症 DVD 鑑賞

及び座談会

申込み 2月26日(月)までにお申し込みください。



～申し込み・お問い合わせ～

庄原市社会福祉協議会 口和地域センター

電話 89-2320 (担当 沖川)

ふれあいひろば

安心 元気な 口和の創造

口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwaichi@gmail.com 【設立】2010年



公式HP



フェイスブック



インスタグラム



ライン

口和クイズ 口和のゴミ収集場所はどこにあるでしょうか？



◆お片付けセミナー

空き家セミナー&個別相談会

◆令和6年能登半島地震義援金

◆写経体験講座

◆こんにゃく作り講座

◆スピーチコンテスト&交流会

◆火災想定訓練 向泉

◆トラハイ

◆2月の主な行事

◆地域マネージャー通信欄

◆会議速報

・女性部三役会

・会議の日程

◆おしらせ

・くちわのつどい 3/2

・ゴミの仕分け講習会 3/13

・女性セミナー 3/16

・図書館の臨時休館 3/19

◆3月の行事カレンダー

◆口和クイズの答え



春を告げる福寿草

撮影日 2月18日

口和地域データ

人口 1,729人 (-57)

世帯数 744世帯 (-11)

令和6年1月末日現在/増減:前年同月比

家の「お片づけ」「相続」に注目が集まっています！



産業振興部と空き家対策調整委員が、家の片づけや空き家の相続をテーマにしたセミナーを開催し多くの方に参加していただきました。制度の複雑化や忙しさから最初の一步が踏み出しにくいテーマですが、考える時のヒントがたくさんつまったセミナーでした。当日の配布資料が必要な方は口和自治振興区でお渡しします。

『お片付けセミナー』

開催日 1月22日(月)

参加者 39名

講師 日野原祥二さま(庄原市)
「廃棄物の区分と適正処理」

田盛元晴さま(福岡産業)

「お家の片づけを考えよう」

- 実際に一軒家を片付けた事例の紹介
- 処理が困難だったもの…マルチ、医薬外毒劇物、業務用冷暖機器等
- トラブル防止のため個人情報、自分にとって必要なものは事前に整理する
- 倉庫の片付けをする時はマスクや手袋を着用して体を守る
- 残置物の所有者が同行せず一般廃棄物を処理施設に運搬すると違法

『空き家セミナー』

開催日 2月16日(金)

参加者 17名

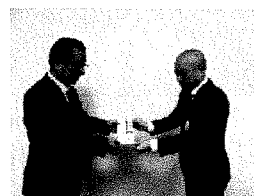
講師 飯田一生さま(司法書士)
庄原市空き家解決専門家ネットワーク代表理事

「空き家と相続登記の義務化」

- 空き家を放置するデメリット
- ・相続人が増え発注費用が高くなる
- ・名義人変更ができにくくなる
- 相続登記の義務化により、令和6年4月1日以降、相続登記をしないと10万円以下の過料がかかるようになる
- わからない時は、早めに専門家へ相談する

自治会で令和6年能登半島地震の義援金を

令和6年1月に発生した大地震は、今なお余震が続き被災された方々への支援が必要となっています。口和自治振興区では、自治会へ呼び掛けご協力いただきました義援金15万円を、庄原市役所口和支所へ届けました。この義援金は、日本赤十字社へ送金され被災地に届きます。被災された皆様に対し心よりお見舞い申し上げ一日も早い復興をお祈りいたします。



「学び」と「集い」で口和を元気に！

「口和でこんな講座をやってもらえんかねえ？」という地域からの要望に応え、久しぶりに生涯学習講座（いわゆる公民館講座）を実施しています。今年度は「山野草の寄せ植え講座」から始まり「伝筆講座」「健康マージャン講座」を先月は「写経体験講座」と口和子育て支援センターと協力して「こんにやく作り講座」を開催しました。

10月に開催された「作品展」では、山野草の寄せ植え講座と伝筆講座の参加者に展示協力をしていただきました。健康マージャン講座は、1月からサロンとして毎月第3月曜日に口和保健福祉センターで開催しています。

「写経体験講座」では、慣れない筆ペンや長時間の筆耕に苦労されながらも「久しぶりに集中して机に向かい心が落ち着いた」と話されていました。（1月28日）

「こんにやくづくり講座」では幅広い世代の方に参加していただき、和気あいあいと調理されていました。（1月29日）

どの講座も講師の方々から積極的なご協力をいただき、参加者からは定期開催してほしいという嬉しい感想をいただいています。また、それぞれの講座が学びを通して集いや世代間交流、伝統文化の継承、人材育成の場となっています。

これからも皆さんの知的好奇心を刺激する講座を企画できるよう準備していくので、自治振興区へご意見、ご要望をお寄せください。



「写経体験講座」

講師 志谷樹里さん（向泉）



「こんにやく作り講座」

講師 平川昌枝さん（永田）

第20回 日本語学習者による

「日本語スピーチコンテスト&交流会」

出場者は、留学生や研修生として暮らしている日々の生活のこと、文化の違い、周りへの感謝の気持ちを熱心に時にはユーモアやジェスチャーを交え表現力豊かに発表しました。

交流会では、来場者による「民族衣装ファッションショー」や伝統芸能「戸山会神楽」、会場の皆で輪になり踊った「口和音頭」で会場は一体となり賑やかに交流しました。（2月11日）



出場者 7か国16名（インドネシア ベトナム ミャンマー
マレーシア ドイツ カンボジア 中国）

金 賞 ムハマッド・ハフ・トリムプリアさん（インドネシア）
「僕の人生・・・」

火災想定訓練

文化財防火デーにあわせ、向泉自治会防災部と消防署が多加意加美神社で毎年恒例の火災想定訓練に取り組みました。（1月28日）



バケツリレー

消火訓練

「トラヘイ」



小正月の伝統行事トラヘイが、4年ぶりに口和で行われました。子供たちは、久しぶりのワラ細工に苦労しながらもワラ馬を完成させ、夜になると雨が降りしきる中、ハートウイングや和牛農家など18軒を訪問しました。

玄関へワラ馬を置いて「トラヘイ〜！」と叫んだり家人から水をかけられたり、たくさんのハブニングもあったそうですが、有志が呼びかけた伝統行事は、たくさんの方々のおいに支えられ子供たちの貴重な体験となりました。当日の様子は、口和トラヘイ保存会によるYouTubeで見ることができます。（1月20日）

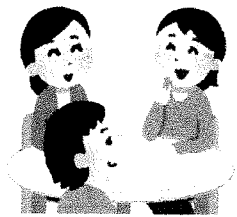


【2月の主な行事】

8日	定住担当地域マネージャー研修	17日	土曜本の会	21日	配食サービス事業
11日	スピーチコンテスト&交流会	18日	休日開放図書館	22日	定住勉強会 八鋒自治振興区
11日	女性部三役会	19日	健康マージャンサロン	25日	ソフトバレーボール大会
13日	ぬくもり会議	20日	ふれあいひろば176号発行	26日	視察受け入れ 東自治振興区
14日	配食サービス事業	20日	防災だより61号 発行	29日	環境福祉部会
16日	空き家セミナー&個別相談会	20日	#口和カ好き10号 発行		

地域マネージャー通信欄

川上良美
(福祉事業担当)

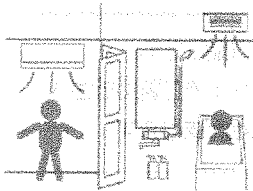


●新しい交流の場♪ 出会いの場♪

今年は暖冬なので田んぼや野原に雪がありませんが、農作業のないこの時期をみなさんはどのようにお過ごしですか。自治振興区では新しい集まりの場として、昨年11月より「健康マージャンサロン」を始めました。なかなか盛況なようで、新しい交流の場となっています。

農作業などで共同作業をしていた昔に比べて、現在は隣近所や地域の人と交流する場が減ってきました。あなたは毎日の生活の中で、人と交流の場をいくつか持っていますか。趣味や自治会活動などの社会活動など、ちょっと意識して人との交流の場を増やしていきませんか。新しいことを始めたい方、挑戦したい方はお気軽に自治振興区までお問い合わせください。

福田豊明
(防災事業担当)

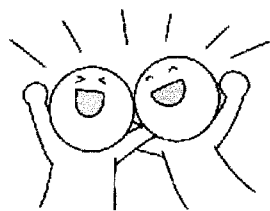


●救急豆知識シリーズ【第2弾】ヒートショック

冬は、暖房器具の使用で室内と室外の温度差が大きくなり、ヒートショックのリスクが高まります。ヒートショックは、急激な温度変化による血圧の急変をきっかけに起こる健康被害です。ヒートショックは、命にかかわることもあるため、十分に気を付ける必要があります。

今回の「防災だより」では、ヒートショックの原因や症状、対処法、予防法について解説します。ぜひ、ヒートショックについて知っていただき、自分や大切な人を守るために役立ててください。

松本晋太
(情報発信担当)



●地域マネージャー研修会で横のつながりを

毎年、庄原市は地域マネージャーの研修会を行っています。研修会は担当する分野別のグループごとに行われます。ぼくは情報発信の担当ですが移住につながることを目的としているので、移住定住のグループに参加してきました。毎回、内容は庄原市からの制度的な案内と、地域マネージャーの情報交換となります。

いつもはこれで終わっていたのですが、今回は日常的に連絡をとれるような連絡網を作りました。その結果、各自治振興区でのイベントや取り組みを情報共有したり、イベントにお互いに参加したり、という流れができてきました。地域課題の解決に横のつながりが生かされるようになるので、とても楽しい動きです。

会議速報

「どんなこと話しょうるん？」

口和自治振興区で開かれた様々な会議のあれやこれやを抜粋してお伝えします。

女性部三役会 2/11 (日)

●女性セミナー

・日程…3月16日(土)

13:30~

・会場…口和自治振興センター

・内容…笑いヨガ、音楽会、交流カフェ

・参加申し込み…女性部または口和自治振興区

詳しくは「お知らせ」
コーナー(4面)へ



会議の日程

環境福祉部会	2/29 (木) 19:00
産業振興部会	3/7 (木) 19:00
生涯学習部会	3/11 (月) 19:30
老人部会	3/12 (火) 9:30
配食サービス部会	3/13 (水) 15:00
防災部会	3/15 (金) 19:00
女性部会	3/16 (土) 16:00
役員会	3/22 (金) 19:00

※青年部は日程調整中です

ワクワク♪ドキドキ♪が待っている

おしらせ

お気軽にご参加ください！

【くちわのつどい】

日 時 3月2日(土) 10:00~12:00
 会 場 口和自治振興センター(向泉)
 事例発表 川東哲也さん(庄原警察署口和駐在所 警部補)
 松本晋太さん(ほしぞら不動産代表)
 三上紀子さん(口和「新月マルシェ」の会代表)
 連絡先 社会福祉協議会(口和) 89-2320
 口和自治振興区 87-2213
 庄原市役所口和支所 87-2111

【ゴミの仕分け講習会】

日 時 3月13日(水)
 会 場 口和保健福祉センター(永田)
 参加費 無料
 講 師 リサイクルプラザ職員
 連絡先 ぬくもり会議 89-2320
 (社会福祉協議会 口和)

ゴミの仕分けで困っていること、聞いてみたいことがありますか？
 ゴミの分別方法や市のリサイクルに関する取り組みについてお話し
 していただきます。

録紙(アルミホイル)は
 何ゴミかな？
 【答え：燃えるゴミ】



【女性セミナー】

日 時 3月16日(土) 13:30~16:00
 会 場 口和自治振興センター(向泉)
 参加費 無料
 連絡先 口和自治振興区 87-2213

●笑いヨガ

講師：山脇明子さん 小谷勝行さん

(西城町 認定ラフターヨガティーチャー)

笑いの健康体操で元気になりましょう！



●音楽会

演奏：Ueda☆Okadaさん(三次市)

素敵な音楽を聞いて歌って

リフレッシュしましょう！



●交流カフェ

気ままにおしゃべりしてみませんか？

【口和図書館の臨時休館】

システム交換のため、休館します

期 間 3月19日(火)

連絡先 口和自治振興区 87-2213

3月の行事カレンダー

登録すると
便利です♪

行事カレンダー



[] 内は、口和地域のゴミ収集日です。

★印…詳細は「おしらせコーナー」をご覧ください

日程は諸事情により変更する場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
ハッシュタグ「#口和が好き」で情報発信中！					1 [燃えるゴミ]	2 くちわのつどい★
3	4 [プラスチック類]	5 行政文書 [燃えるゴミ]	6 [その他紙類]	7 産業廃棄物 [燃えるゴミ]	8 [燃えるゴミ]	9
10 [施設開放日]	11 生涯学習会 [燃えないゴミ]	12 老人部会 [燃えるゴミ]	13 配食サービス事業 配食サービス部会 ゴミの仕分け講習会★ [新聞]	14 [燃えるゴミ]	15 防犯会 [燃えるゴミ]	16 女性セミナー★ 女性会
17 休日開放図書館	18 健康マージャンサロン [ピン・カン 有言]	19 ぬくもり会議 口和図書館臨時休館★ [燃えるゴミ]	20 行政文書 [その他紙類]	21 [燃えるゴミ]	22 役員会 [燃えるゴミ]	23
24 [施設開放日]	25 [ペットボトル 古着]	26 [燃えるゴミ]	27 配食サービス事業	28 [燃えるゴミ]	29 [燃えるゴミ]	30
31						

【口和クイズ】 答え (クイズは1面)

クイズ 口和のゴミ収集場所はどこにあるでしょうか？

答 え 54か所



ゴミの分別に悩んだら、「ゴミの分け方
ガイド」や「ゴミ分別辞典」がスマホで
も利用できます。

ゴミの分け方ガイド



ゴミ分別辞典

日頃の備えで支え合いのまちを

防災だより

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwajichi@gmail.com

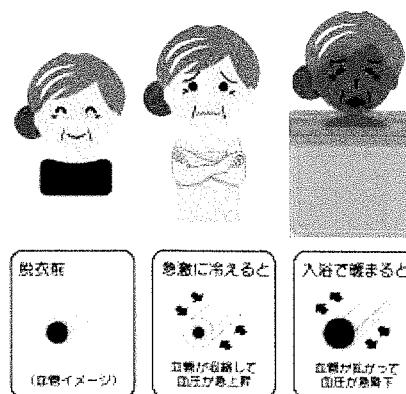
救命豆知識 「ヒートショック」

「ヒートショック」は急激な温度変化で身体がダメージを受けることを指します。今月は、「ヒートショックはなぜ起きるの?」「ヒートショックってどんな症状?」「ヒートショックになったらどうすればいいの?」「ヒートショックを予防する方法」について発信します。

1]. ヒートショックはなぜ起きるの?

ヒートショックは、急激な温度変化によって
血圧が大きく上下することで起こります。

血圧が下がると、脳や心臓などの臓器に十分な
血液が行き渡らなくなり、失神や心肺停止などの
重篤な症状を引き起こす可能性があります。

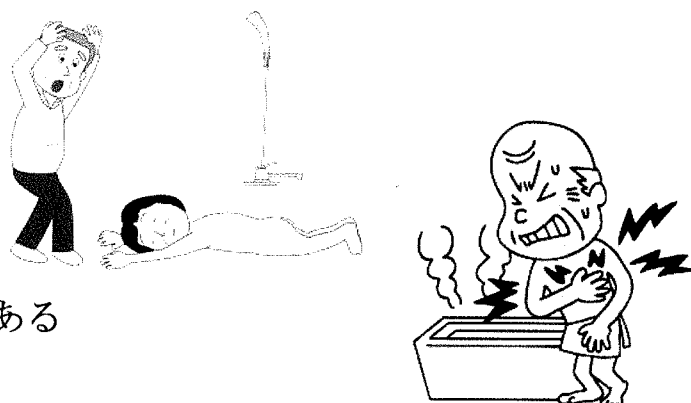


2]. ヒートショックってどんな症状?

ヒートショックは軽度であれば、立ちくらみやめまい程度で、少し休めば元気になることがほとんどですが、見えないところで病気が進行していることもある為、入浴後に立ちくらみや目まいを感じたら、念のためかかりつけ医に相談しましょう。

又、以下の症状がある際には、すぐに受診しましょう。

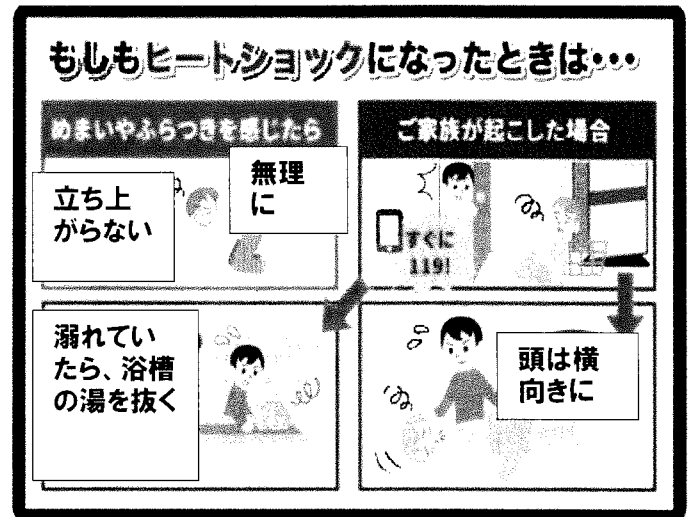
- ・失神(気を失って倒れる)
- ・頭痛
- ・吐き気、嘔吐
- ・ろれつが回らない
- ・手足に力が入らない、脱力感がある
- ・胸の痛み



3]. ヒートショックになったらどうすればいいの？

①ヒートショックでめまいやふらつきを感じたら、無理に立ち上がろうとせず、体勢を低くして、気が落ち着くまで待ちましょう。

②家族が失神や意識障害などの症状を起こした場合は、直ちに救急車を要請します。

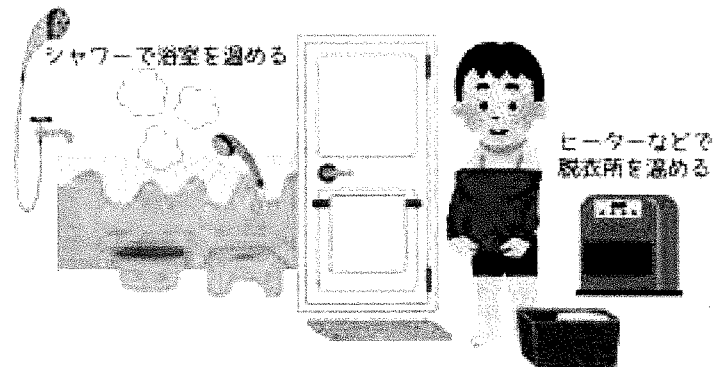


③湯船で溺れていた場合は浴槽から出しますが人手が足りない場合は、お湯を抜いて助けを待ちます。頭を打った場合、嘔吐で異物が喉に詰まるおそれがあるので、顔は横向きにしておきます。

4]. ヒートショックを予防する方法

ヒートショックを予防する為に以下のことに注意しましょう。

- ・入浴の際は、脱衣室や浴室を **ヒートショック対策** 暖めましょう。
- ・食後、飲酒後すぐの入浴は避けましょう。
- ・入浴後は、体を拭いてからすぐに服を着ましょう。
- ・ヒートショックが発生しやすい冬場の室内環境については、室温は20℃前後に保ちエアコン、ストーブを使用する際は、暖まりすぎないように注意しましょう。



日頃元気な場合でも、高齢者は血圧変化をきたしやすく体温維持機能が低下しています。高齢者は特に注意が必要です。

もっと知りたい口和をお届け！ #口和が好き

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwajichi@gmail.com

情報発信を担当する地域マネージャー・松本が、深掘り取材で意外と知らない口和の魅力をお伝え!! インスタグラムやフェイスブックでも発信中!!



公式 HP



Facebook



Instagram



YouTube

《シリーズ「稲作」 その2》

奥田 拓実 さん

農事組合法人 ファーム金田

口和の重要な産業であるとともに、景観、水源、災害などにも大きな影響を与える「稲作」ですが、ご存知の通り、米価の低迷、獣害、各種物価の高騰など多くの課題があります。その現場の声をうかがい、まずは現状を知ることがテーマに、前回お伝えした「かみごう農産」の江木裕幸さんに引き続いてお送りします。

今回お話しを伺ったのは、「農事組合法人 ファーム金田」の奥田拓実さんです。

ここで、前回も整理しましたが、もう一度「農業法人」について確認します。

いわゆる「農業法人」というのは通称で、大きく分けて「会社法人（株式会社など）」と「農事組合法人」のふたつがあります。前回のかみごう農産は「会社法人」のうちの「株式会社」でした。今回のファーム金田はもう一方の「農事組合法人」となります。

会社法人の場合は株主によってえらばれた取締役によって意思決定され、事業内容は農業に限りませんが、農事組合法人は組合員である農家さんによって意思決定が行われ、事業はあくまで農業関連に限られます。

このような違いはありますが、いずれも庄原などの中山間地域では、そのほとんどが担い手不足を補うことを目的として設立されています。



ファーム金田が設立されたのは2010年で、今年で14年目になります。ファーム金田は金田のなかでも「石谷地区」の農家さんによって設立されました。

多くの地域と同様に、農家の高齢化や人口減少によって田んぼなど農業を続けていくことが難しい家が増えてきたため、このままでは荒廃地が増えてしまうのは目に見えていました。そこで、この石谷を守るため、奥田さんたち5名が中心（役員）となって農事組合法人ファーム金田が設立されました。現在は15戸の農地を引き受けて、稲作約10ha、牧草約3haを耕作しています。

農地の所有者さんにはファーム金田が借地料を支払い、耕作を依頼した所有者さんは、自分の田んぼで出来たお米でも必要な分だけお金を払って購入してもらいます。それ以外のお米は農協や食協に販売しています。

ファーム金田の田んぼの水源は全てため池の水なので、きれいで山の栄養豊富な水をつかった美味しいお米が自慢です。

また、田んぼで出た稲わらを有効活用しようということで、設立時から和牛の繁殖にも取り組まれていて、現在 10 頭の母牛を飼育しています。

ちなみに、10 頭のうち、主に比婆牛を種付けしているのは 3 頭とのことです。ほとんどの和牛農家さんでも同様に、セリで高く売れやすい血統の種を付けることが多くなるため比婆牛の頭数が増えにくいというジレンマがあります。

昨年は G7 広島サミットで食事に提供されたということで注目を集めました。また、もともと、広島県北の和牛は肉質の良さが評価され、県外にもその血が広まりました。そのような歴史も含め、「比婆牛」のさらなるブランドカアップが期待されます。



このように、ファーム金田では稲作と牧草作り、和牛繁殖の 2 つの事業を柱とし、売上はお米の販売とセリでの仔牛の販売の二本立てとなります。

現在は、これらを主に 3 名で行っていて、お勤めに出られている方が土日などにはお手伝いに来られることもあるそうです。

しかし、当然ながら田んぼと牧草の作業が重なるような農繁期には人手が足りないこともあり、人の確保が課題となっています。

また、法人の経営を安定させるということである、奥田さんとしては和牛をもう少し増やしたいとの想いはありますが、現在の人数ではこの規模が精一杯なのだそうです。

人手の確保が課題になっていますが、時期による作業量の違いもあり、フルタイムでの雇用が難しい面もあります。

その一方、今日では多くの地域が農業の担い手不足なので、さらに人材が確保できればその需要に応じて他の地域にも事業を拡大するという選択肢もあります。

しかし、奥田さんたちにとってファーム金田の使命はあくまでこの石谷の地域を守ることなので、他地域への事業拡大は考えておられないそうです。荒廃地が増えてしまうという危機感から法人を設立され、地域の農業と景観を守りつづけてこられました。

いまは、草が伸びる時期ではありませんが、それでもシーズン最後まできれいに草刈りされた美しい田んぼの風景は、当たり前のようにしてありません。そこを管理する人がいるから守られている風景なのです。

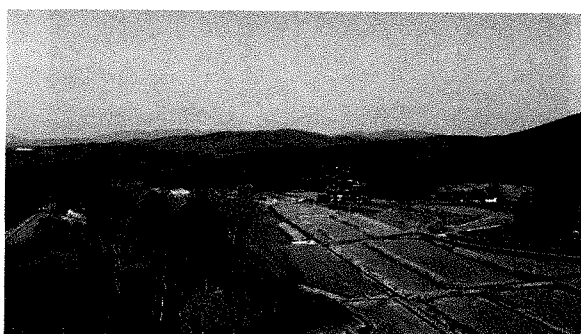


前回から2回にわたり、農業法人としての取り組みについて伺ってきましたが、まず共通するのは人手の確保の問題です。当面は現状維持ができたとしても、いずれは後継者が必要になります。どちらも、その始まりは各農家さんの後継者問題を解決するために法人を立ち上げられましたが、次はその法人の後継者問題がいずれやってきます。

先ほど、フルタイムでの雇用の難しさのお話がありましたが、そもそもお米がもっと高く売れば人も雇いやすくなります。この度もお話のなかで、昔は田んぼを1町つくれば一家を養えた、と伺いましたが、米価の低迷は地方の衰退をさらに後押ししたように思います。

規制緩和と自由競争も大切ですが、実はヨーロッパでは「環境への配慮」や「地域振興」を目的として農家の所得のうち90%以上が公的補助という国もたくさんありますし、アメリカでは農家さんが赤字にならないような公的補助の仕組みがあります。守るべきと思う部分は守っているところもあるのです。

日本政府にも是非これらの取り組みを参考にさせていただきたい、と期待しつつも、その日が来るまで待っている訳にはいきません。そこで、それぞれの法人で売上を増やす取り組みをされているのも共通点です。むしろ米価が低迷する限りこの取り組みが、法人と地域を守るための重要な要素です。



まず、かみごう農産では、作業の効率化によってお米の収量アップを狙って、品種や作業時期の工夫をされています。また、会社法人ならではの小回りを生かした作業受託による収入も重要な収入源となっています。

一方、ファーム金田では、設立当初から稲作との連携した和牛の飼育に取り組まれています。奥田さんもここを拡大することを考えておられますが、お米とは別の売上の柱を持つことも重要なことです。

特に、地域を守ることを目的に、地域に根差して誕生した農業法人にとっては、他地域への拡大ではなく、あくまで地域内での複合的な経営によって安定化を図ることが重要になります。





そして最後に、この「地域を守る」という原点から見えてくる共通点が、人とのつながりの大切さです。

自分たちではつukれない田んぼを法人などをお願いする。お願いされる側もボランティアではないので、そこから収入を得て行っています。このような、ある意味「持ちつ持たれつ」の間柄にとって人間関係は重要な要素です。譲り合うことも必要です。

この先の展望について伺っているときに、奥田さんが「これからは『人間性』が大切だ」と仰いました。思い返せば、江木さんが後継者に求めることも「地域に信頼される人」でした。



春の金田石谷

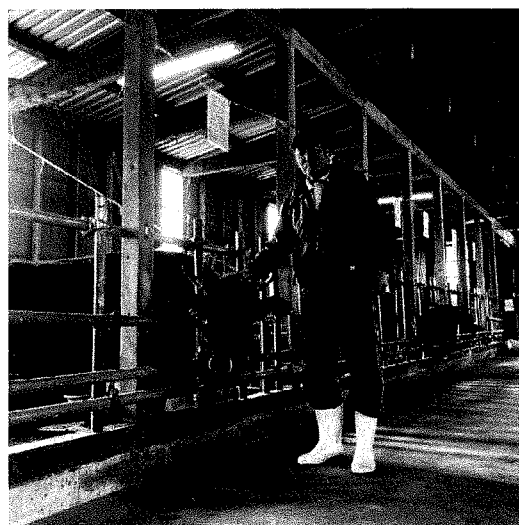
金田石谷にある「金田さくら公園 21」のグラウンドゴルフ場は、市外からもプレーヤーが集う人気のコース。ひとり 300 円で楽しめます。

ぼくのなかで、いろいろな課題を解決するためには方法や仕組みづくりが重要だと考えていましたが、そもそも課題を乗り越えるための土壌として人間関係の大切さに気付かされるご指摘でした。

奥田さんは続けて「口和はみんなひとが良いけ」と仰っていましたが、これは大きな財産だと言えます。確かに人それぞれ多少の出来事はあるかもしれませんが、総じて口和の人のやさしさや懐の広さは、移住者の多さにも表れていますし、かく言う我が家も、口和のみなさんの人柄に触れて、まだ家も決まってないのに「口和に移住しよう」と決めたのでした。

考えてみれば当たり前のことなのですが、諸々の課題があるなかで稲作の今後を考えるときに、今回と前回でお話を伺うなかで、「人間性」や「信頼」といった人間関係という要素が大切である、という大きな学びを得ることができました。

奥田さん、今日はお忙しいところありがとうございました。ございました。



雌牛と奥田拓実さん

地域マネージャー 松本 晋太